



いのちくらし 働くルール

国民と働く者の願いが届く
政治を実現しよう！

参議院選挙 7月21日投票

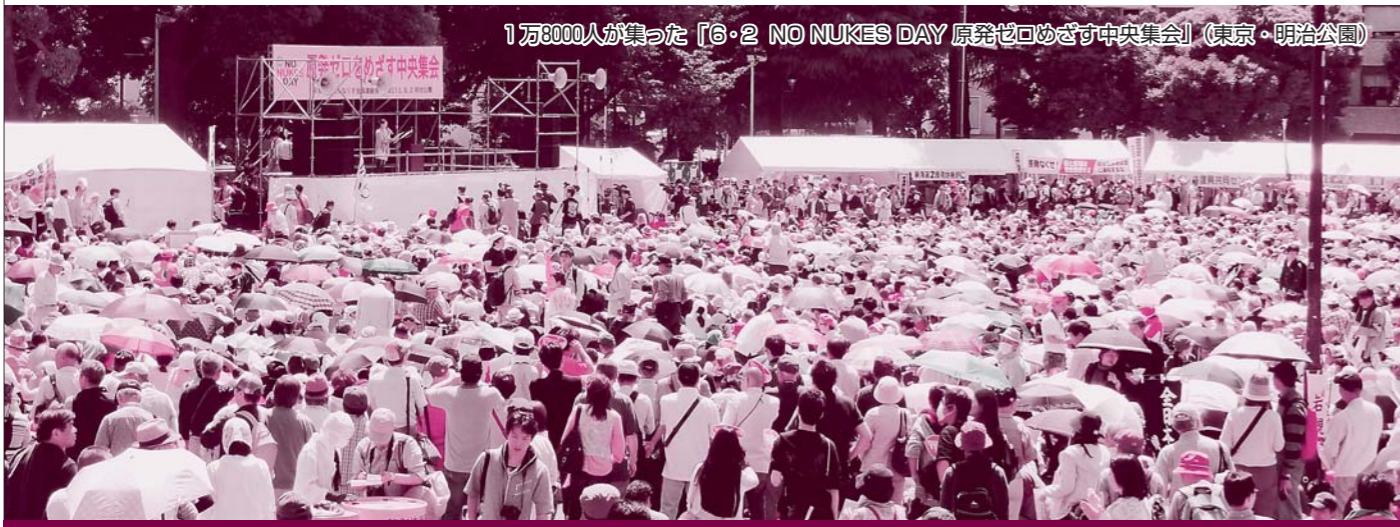
参議院選挙が、7月4日公示・7月21日投票(予定)で行われます。私たちは、二度の政権交代を体験しました。しかし、賃金は下がり続け、くらしも働くルールも悪くなる一方です。

政権が変わっても、政治が変わらないのは、財界中心・アメリカ言いなりの政治が変わらなかったからです。今度こそ、いのちとくらし、働くルールを第一義にする政治の前進が必要です。憲法を忠実に実行すれば、国民本位の政治は実現します。主権者として、権力者に憲法を守らせる運動を広げながら、参議院選挙で改憲勢力に審判を下しましょう。

(2・3面に特集)



国会にむかって行進する大阪の仲間



1万8000人が集った「6・2 NO NUKES DAY 原発ゼロめざす中央集会」(東京・明治公園)

坂本 恵^{めぐみ}さん
(守口市職労・保険課)



空手でお互いを理解し 尊重し合う精神を

今年9月に行われる「日本スポーツマスターズ2013北九州大会空手道競技」組手男子4部(55歳〜59歳)に、2009年から5年連続計6回目の大阪代表の出場権を獲得した守口市役所空手道部の坂本恵さんにお話を聞きました。

空手は小さい頃から？

近大付属高校時代は応援団で、野球部が甲子園に出場したときは団長でした。大学時代は日本拳法、守口市役所入職後は剣道部で初段を取得、その後空手道部に入部しました。

40歳頃に休部していた守口市役所空手道部を再建し、その後、地域の子どもたちに教えるようになりました。現在は、会派師範・全日本空手道連盟公認4段位資格を取得し、大阪市空手道連盟事務局

長として空手道の普及・向上に努めています。

地域の子どもたちに 教え始めたきっかけは？

「空手をしたけれど近くに道場がない」「既存の道場ではお金が払えない」などの理由で空手を学ぶことができない子どもたちの役に立ちたいと思って始めました。

大会に出ようと思った きっかけは？

子どもたちが練習の成果を発揮し、大会で良い成績を残すことが楽しみです。子どもたちに大会に出場してもらうために、私も大会に出場しています。

兵庫県マスターズ空手道大会3連覇の時に、日本マスターズ大会を知り、7年前から大阪選考会に出場し、大阪府

これからの抱負を 聞かせてください

言葉では理解できないことも、空手を通じて理解しあえることがあります。お互いを尊重し合うのが空手だと思っています。これからも、気持ちと体が続く限り空手道を続けていきたいし、一人でも多くの子どもたちが空手に触れることができたらいいかなと思っています。



「子どもたちといっしょに練習できる道場をめざしています」